



Protocol Smears & Cytospins

MMIレーザーマイクロダイセクションでは、血液スメア由来の典型的な形質芽細胞や対応する細胞学的細胞のようなシングルセルを特定して切断し、単離することが可能です。

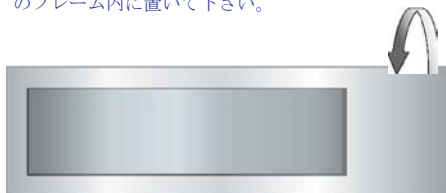
このプロトコールでは、サスペンション中の接着細胞をレーザーマイクロダイセクション用に準備する方法をご紹介します。

Materials:

- ・ 浮遊細胞
- ・ PBSバッファー、生理食塩水、pH7.4
- ・ 2%アガロース
- ・ 遠心機
- ・ MMIメンブレンスライド(PN: 50102, 50103)
- ・ パラフィルム
- ・ ピペット
- ・ Cytocentrifuge
- ・ MMIサポートスライド(PN: 50105)
- ・ 綿棒
- ・ ポリLリジン溶液
- ・ 70%エタノール



遠心する前に、MMIサポートスライドをMMIメンブレンスライドのフレーム内に置いて下さい。



遠心の準備完了



Method:

浮遊細胞:

1. トリプシン化、且つ/もしくは遠心チューブにスピンドウン。メーカーの推奨に準じて、10分
2. 上清を除く
3. pH7.4のPBSバッファーで2回洗浄(RNase-freeのバッファーを使用)
4. 上清を除き、温めた2%アガロースを1ml加える(ペレットが見えるように、エオシンを一滴加える)
5. 滅菌したピペットで、溶液をピペッティングして混ぜる
6. パラフィンシート上(できればRNaseフリー)の上の一つの大きい液滴になるよう、ピペットでサンプルを移動
7. 液滴が固まったら、生検と同様に扱えます。凍結やパラフィン包埋のプロトコールに従ってスライドにセクションングして下さい。

スメア:

1. 接着を促進するために、MMIメンブレンスライドをポリLリジンでコート
2. 37°Cの0.1%ポリLリジン溶液に少なくとも1時間インキュベート(代替として、ゼラチンやアガロースも使用可)
3. カバーガラスをMMIメンブレンスライドのスメアの上に優しく置く
4. 自然乾燥するか、70%エタノールで固定する

サイトスピン:

1. 一般のサイトスピンのプロトコールに従う
2. 遠心にMMIサポートスライド (PN: 50105) を使用する

ご注意点: 油分が多い組織、硬い組織、繊維が多い組織、軟骨や骨には追加コーティング(ポリLリジン、アガロース、ゼラチン)がお勧めです。

トミーデジタルバイオロジー株式会社

住所: 〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-1

E-mail: support@digital-biology.co.jp

HP: <http://www.digital-biology.co.jp>

TEL: 03-5834-0810 FAX: 03-5834-1888



Digital Biology®